

あすなる授産所 保護者会

保護者会が発足しました

保護者の方々の力を借り、あすなる授産所を盛り上げるために保護者会を開くことにしました。学校時代と違って、懇談会や参観日はなく、利用者さんの名前は知っているけど会ったことがない、まして保護者の方は・・・わが子がどんな人とどんな所で、どんな活動をしているのか気になると思います。

スタッフは、毎日活動中のご家庭での様子を知りたいな—と思う事もあります。連絡帳には書ききれない、実際に見ていただきたい現実や様子があります。日々の活動を直に見ていただき、直接お話しできると嬉しいです。

保護者会は7月から4回開催しました。保護者の方からの疑問や質問、時には耳の痛い苦情もありましたが、その都度できる範囲で保護者のご意見やご希望に添うよう取り組んできました。



これからは、見学会や研修にも取り組んでいきたいと



あすなる授産所もイオン鉄砲町店で参加しています

地域のボランティア団体をお客さまとともに応援しています。

毎月11日の「イオン・デー」に、実施している「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、お客様がレジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域のボランティア団体名が書かれた店内備え付けのBOXに投函していただくことで、レシート合計の1%分の品物をイオンが各団体に寄贈する取り組みです。

編集後記

明けましておめでとうございます。あすなる授産所は、昨年4月に移転し、堺市西区草部の地で新年を迎えました。今年は成年、元気いっぱい、楽しい事をいっぱいして、一年間、健康で過ごしたいと思います。

さて、堺愛育会の活動にご賛同、ご協力していただける方の入会を募っております。会費は1口1000円です。よろしくお願ひ致します。

振り込み先：ゆうちょ銀行 00910-7-310506
堺愛育会 (オレンジ色の振り込み用紙です)



陽の丘

(138号) 平成30年1月発行
発行 堺愛育会 鈴木 之人
編集 堺愛育会

〒593-8312
堺市西区草部493番1
あすなる授産所内 TEL 072-271-8001
FAX 072-271-8002

「知的障がい者に暖かい太陽の光をあてるようにしなければならぬ。その人達の住むところ、集まる場所は、陽光のサンサンとふりそそぐ、陽のあたる丘でなければならぬ。」
その意味で「陽の丘」と名づけた。
深瀬 孝一

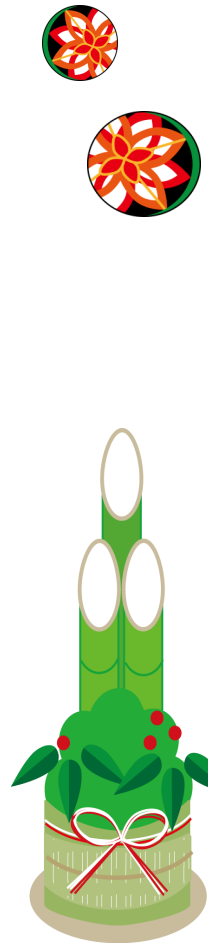
年頭のご挨拶

堺市健康福祉局 障害福祉部
障害者支援課 課長 眞鍋 昭生

明けましておめでとうございます。堺愛育会の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎え、また、旧年中は、本市障害福祉行政に、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、あすなる授産所において製作された「アヒルのおくち」が第7回堺市授産製品コンクールで堺市長賞を受賞されるなど、日ごろからの取り組みが高い評価を受けたことを嬉しく思っております。

本市では、地域社会全体で支える福祉の仕組みづくりや、さまざまな状況の障害者が働くことのできる環境を整備するとともに、障害福祉サービス事業所の授産活動をより活発にし、授産製品の魅力向上を図り、商品としての付加価値を高める取り組みを進めているところです。今後とも、すべての人がかけがえのない存在として尊重され、誰もが住み慣れた地域でいきいきと輝いて暮らせる共生社会の実現に向け、障害者支援施策の推進に取り組んでまいりますので、皆様におかれましては、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、堺愛育会のさらなるご発展、会員の皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



堺愛育会 会長 鈴木 之人

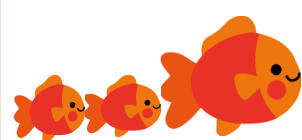


明けましておめでとうございます。昨年、あすなる授産所の西区への移転という大きな出来事がありました。堺愛育会の皆様、関係者の皆様には、大変お世話になりました。おかげさまで、あすなる授産所も新しい場所で新年を迎えることができました。

今年、あすなる授産所の西区への移転は、誠実といった印象の動物です。あすなる授産所も渡辺所長はじめ、スタッフの方々、利用者様、ご家族の皆様、共に力を合わせて、健康で元気に、ますます発展される事を願っています。また、あすなる授産所の後援会である堺愛育会も今後とも一層、あすなる授産所を見守り、応援していきたいと思っております。

結びに、今年一年、皆様にとって、良い年でありますように、ご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。





あすなる授産所 親子遠足

神戸須磨海浜水族園

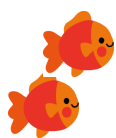


11月25日(土)に「神戸須磨海浜水族園」に行きました。生活介護では初の親子遠足で、当日は快晴で天候にも恵まれた遠足になりました。マイクロバスをレンタルし、いつもとは違う雰囲気ですスタートしました。バスの中ではパンフレットや遠足のしおりを見たり、おしゃべりしたり、「ドキドキ」、「ワクワク」していました。

お昼に「神戸須磨海浜水族園」に到着し、集合写真を撮影した後は自由行動でした。イルカショーの時間になると皆さん会場に集まり、大迫力のイルカショーに拍手、歓声。昼食は、それぞれのお目当てのレストランや売店で美味しい食事をいただき、楽しい時間を過ごしました。

遠足に参加して下さった、保護者の方々、カメラマンさん、バスの運転手さん等、皆さんのご協力があり今回の遠足も事故もケガもなく、帰って来ることができました。本当にありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

次回も楽しいこと、思い出に残るようなことを企画したいと思います。楽しみにしててください。



夏のお楽しみ会



移転してから、あすなる授産所内での初のイベント「お楽しみ会」が8月26日に行われました。

職員お手製の道具を使い、皆でゲームを楽しみました。輪投げでは、白熱の戦いがくりひろげられ、わずか1ポイント差でひっくり返る展開でした。お昼ごはんは手作り夏カレーを皆でいただきました。

他にもDVD上映会、ピンゴ大会が行われ、笑いあり、涙ありの充実したイベントになりました。

これからも利用者様、保護者様、みんなが楽しめるイベントを開いていきたいと思ひます。



クリスマス会

12月9日にあすなる授産所でクリスマス会をしました。

午前中はクリスマスコンサートです。お母さんのピアノ演奏に合わせてクリスマスソングを歌ったり、利用者さん、スタッフの歌や演奏で大いに盛り上がりました。

昼食はテイクアウトのピザ、サンドイッチ、唐揚げなどをいただき、おやつはゆめ工房のシフォンケーキをお腹いっぱいいただきました。

午後からはクリスマスプレゼントの交換会をし、またひとつ良い思い出ができました。



あすなる授産所のさをり織り

～ 新製品が続々 ～

あすなる授産所がさをり織りに取り組み始めて3年目になります。

利用者さんの腕も上がり、きれいに織ることができるようになりました。また、布をやわらかく織ったり、目をつめてかたく織ったりすることもできます。

布が織り上がると、「これは何になるのかな?」「バッグかな?お財布かな?」何に変身するかワクワク、楽しみです。

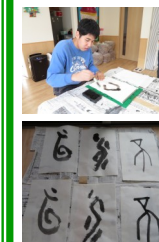
そんな、あすなる授産所のさをり製品を紹介させていただきます。



パッチンピン

イヤリング

においとるんぎよ
香りがでるんぎよ



幸せは 仲間のピュアな心です



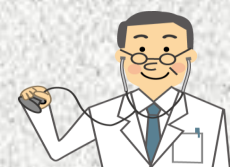
「書いて 笑って 仲間で 書!」
きらっと 書道展

あすなる授産所では、書道を週1回しています。取り組み始めてもう9年ほどになり、篆書や古代文字を手本にしています。

平成29年4月にあすなる授産所は草部に移転、建物が新しくなりました。事業内容も生活介護になり、メンバーさんの顔ぶれも少し変わりました。毎週金曜日に午前中の1時間を「書く」ことにしています。あすなる授産所で取り組みしている書道は、大筆で書くだけでなく、自分の名前を筆ペンや鉛筆で練習したり、クーピー鉛筆で色塗りをしています。最後には合評会です。個性的な作品を仲間皆で見合うと、思わず笑顔がこぼれます。仲間の「いいね」をもらって全員の拍手のシャワーがごほうびです。

年に1回、「きらっと」さんのご好意で作品展をします。練習した中で、力作を2点位ずつ展示して、見ていただいています。他の人に見ていただくことが利用者さんの自信にもなります。

硯で墨をすり、筆で書く。古風でシンプルなことですが、墨のかおりが部屋に広がり、課題に取り組む一瞬の静けさと、合評会の笑顔で皆さんのピュアな気持ちが、周りいっぱいになります。一緒にさせてもらっている者は皆さんからのピュアなエネルギーをもらって、幸せを感じる一時です。



健康管理していただいています



毎月、第4火曜日の午前は、堺東にある谷和医院の谷和先生の往診日です。バイタルチェックや健康相談をしていただいています。

谷和先生は、利用者さんの話をじっくり聞かれ、診察して下さいます。又、スタッフにも利用者さんの小さな変化や異常を話して下さったり、場合によっては心電図検査や受診を勧めて下さり、支援をする上でのアドバイスもしていただいています。

濱野看護師さんは、週に1度、毎週木曜日の午後と第4火曜日の午前にヘルスチェックに来て下さいます。データをとり、健康管理をして下さったり、時には濱野看護師さん手作りの冊子で、利用者さんに栄養や食事、健康についての話をして下さいます。

あすなる授産所のメンバーが健康で元気に過ごせるようにサポートしていただいています。



谷和先生



濱野看護師さん

